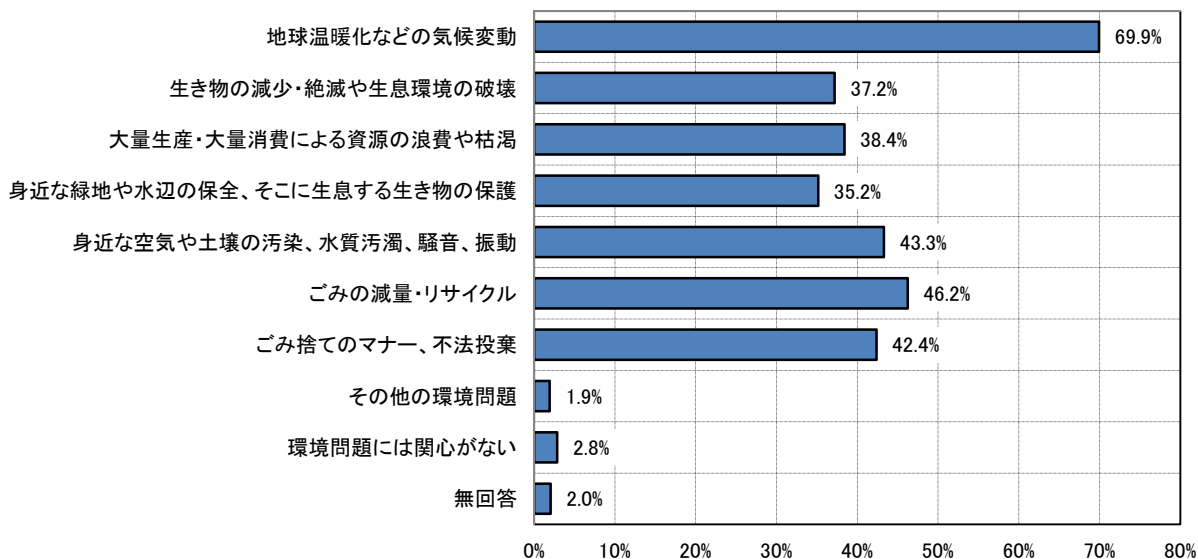


④環境問題に関する学習及び地域協働について

本市では、市民の皆さまのご協力のもと、ごみ減量をはじめ様々な環境問題に取り組んでまいりました。しかし、さらに持続可能な社会を目指すためには、一人ひとりが主体的に考え、立場の異なる人たちとも協力しながら行動していくことが、より重要となります。そこで、皆さまの環境問題に対する考え方をお伺いし、今後の施策への参考とさせていただきます。

問32 あなたはどのような環境問題に関心がありますか。(〇はいくつでも)

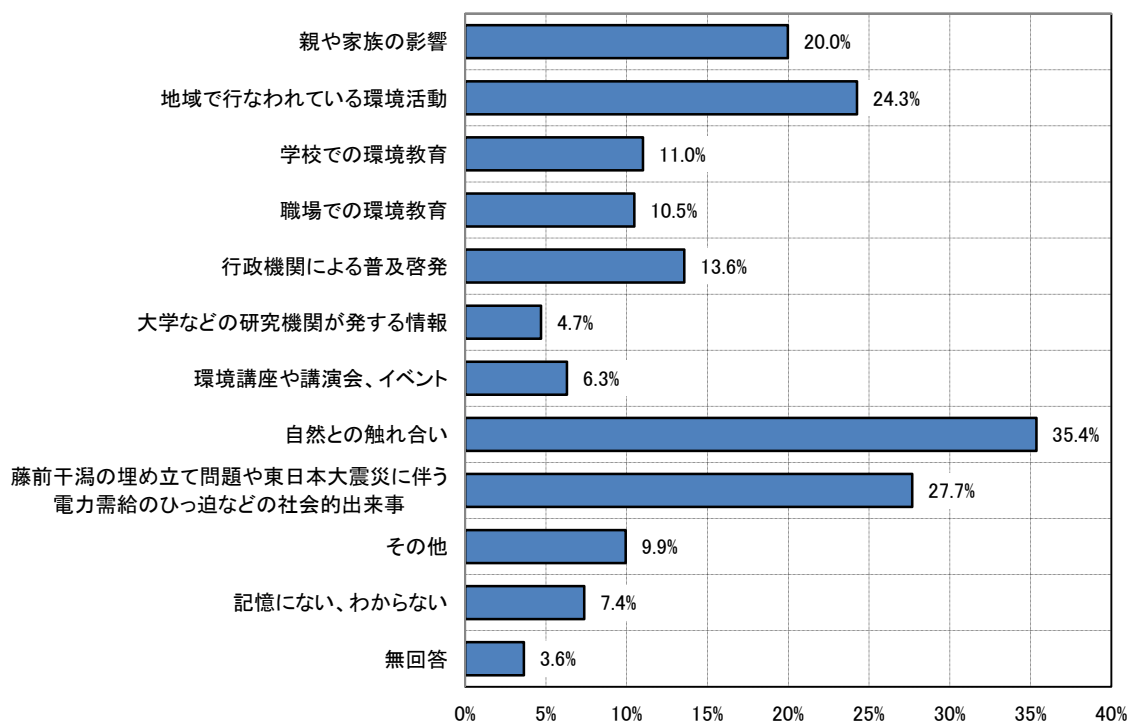
N=984



《問32で1～8（関心のある環境問題がある）と答えた方におたずねします。》

問33 あなたが環境問題に関心を持つようになったきっかけは何ですか。(〇は3つまで)

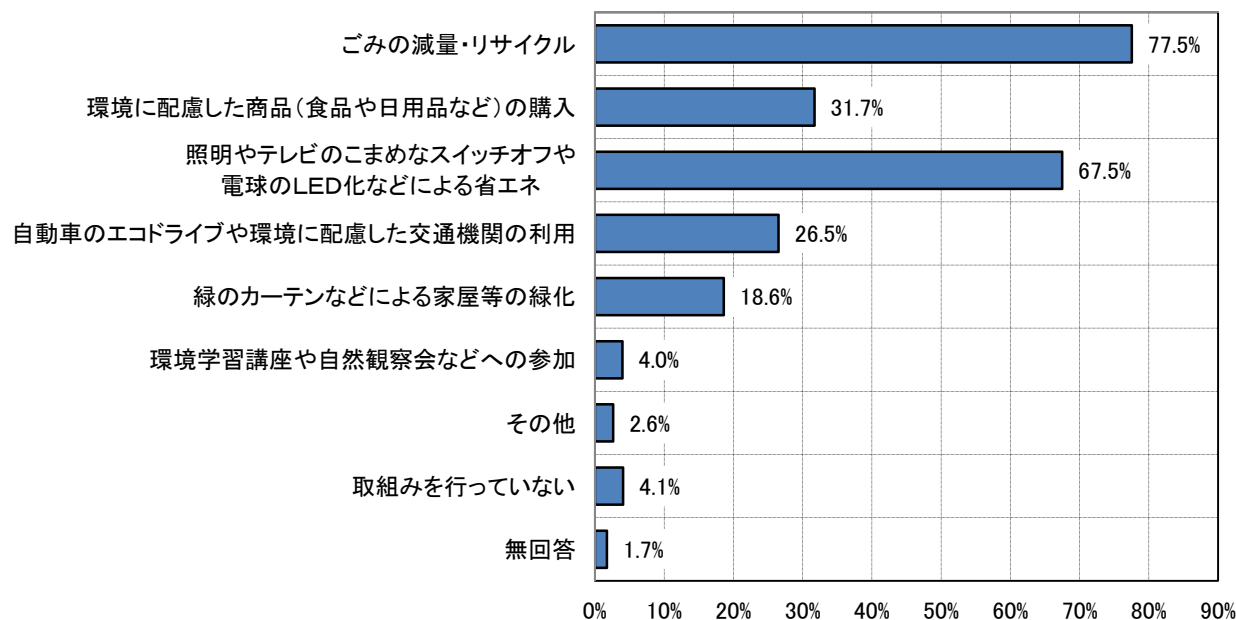
N=936



《すべての方におたずねします。》

問 34 あなたは、環境問題に対する個人でできる取組みとして、どのようなことを行っていますか。(〇はいくつでも)

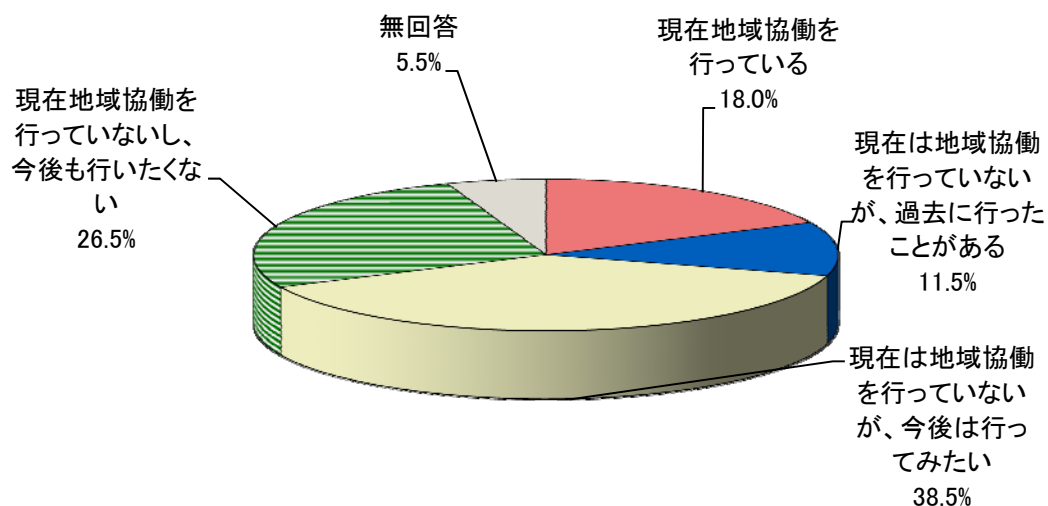
N=984



問 35～38 は、お住まいの地域における、近隣の方や地域の団体・学校・企業・NPO・行政組織などと協力した取組み (以下「地域協働」といいます) についておたずねします。(ここでは、地域住民の立場からお答えいただき、ご自身が所属する企業や学校などにおいて、社会活動の一環として行っている取組みなどは除外してください。)

問35 あなたは、環境問題に対して地域協働を行っていますか。(〇は1つだけ)

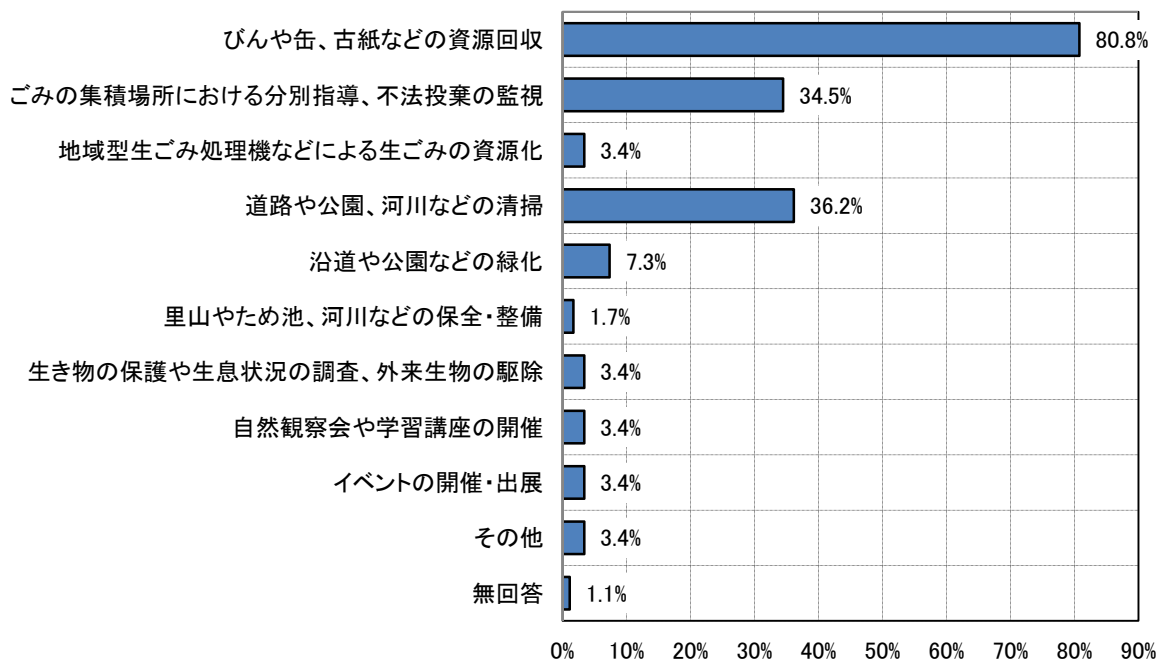
N=984



《問 35 で 1（現在地域協働を行っている）と答えた方におたずねします。》

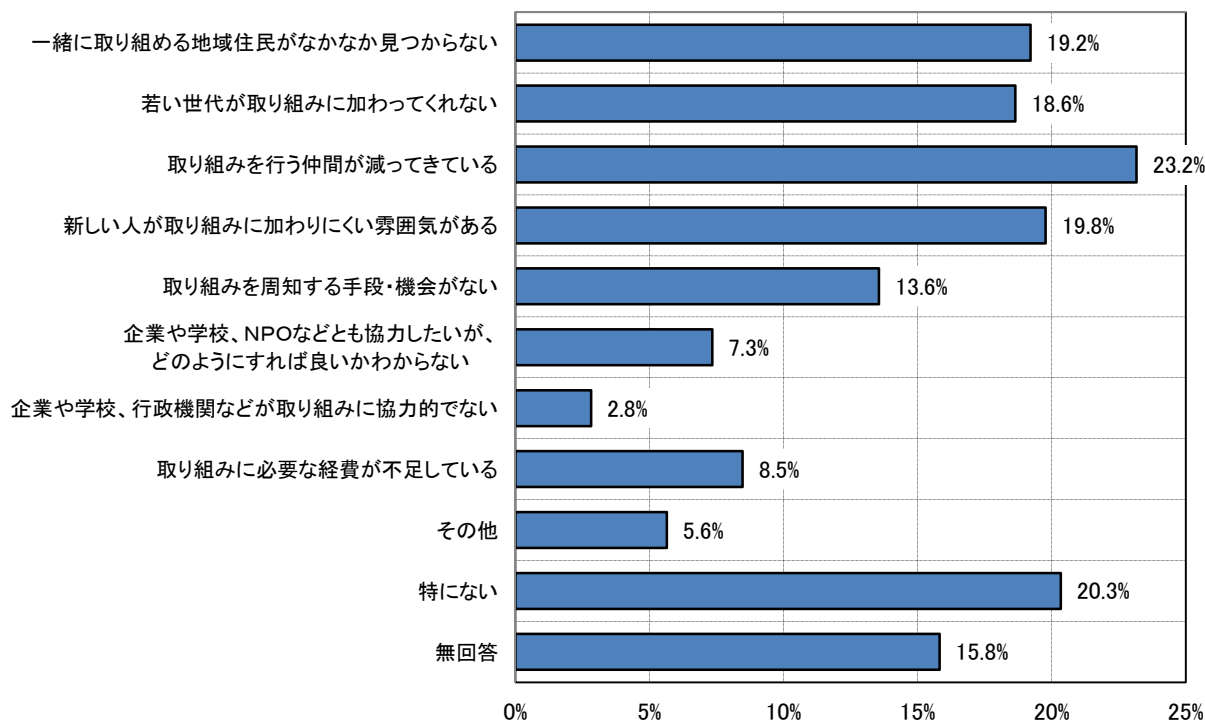
問 36 あなたは、地域協働としてどのようなことを行っていますか。（〇はいくつでも）

N = 177



問 37 あなたは、地域協働を行うにあたってどのような課題を感じていますか。（〇はいくつでも）

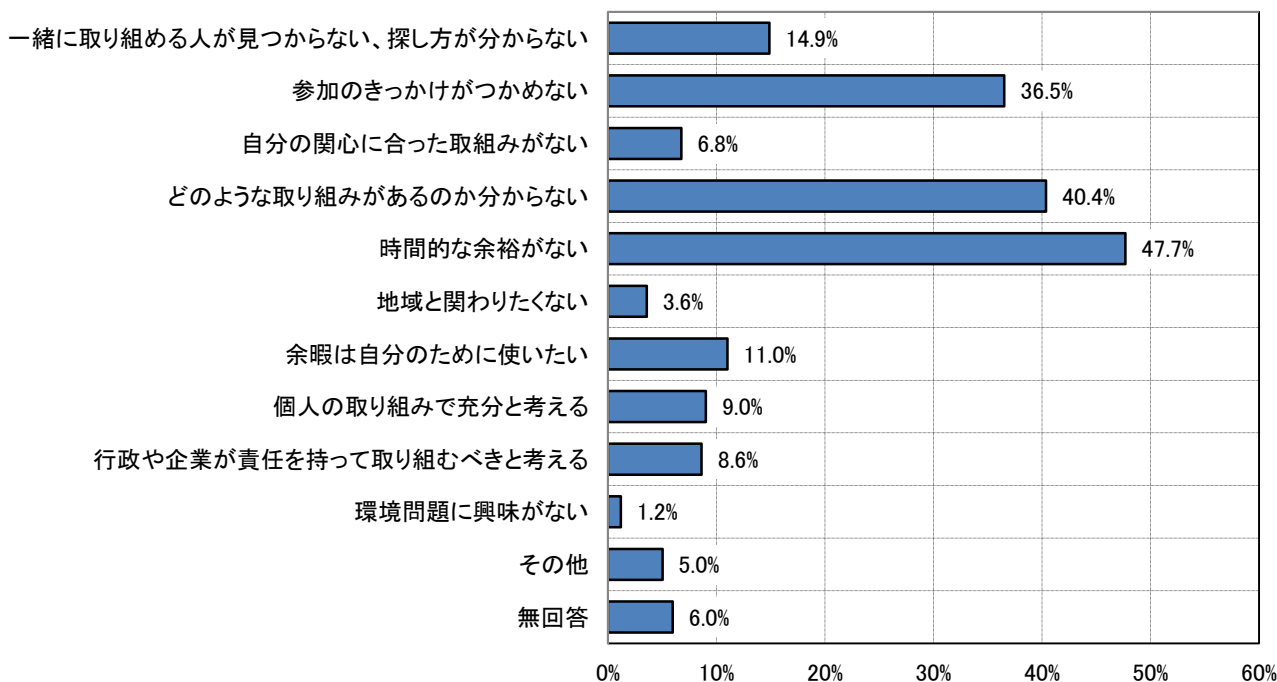
N = 177



《問 35 で 2、3、4（地域協働を現在行っていない）と答えた方におたずねします。》

問38 あなたが環境問題に対して地域協働を行っていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

N = 753

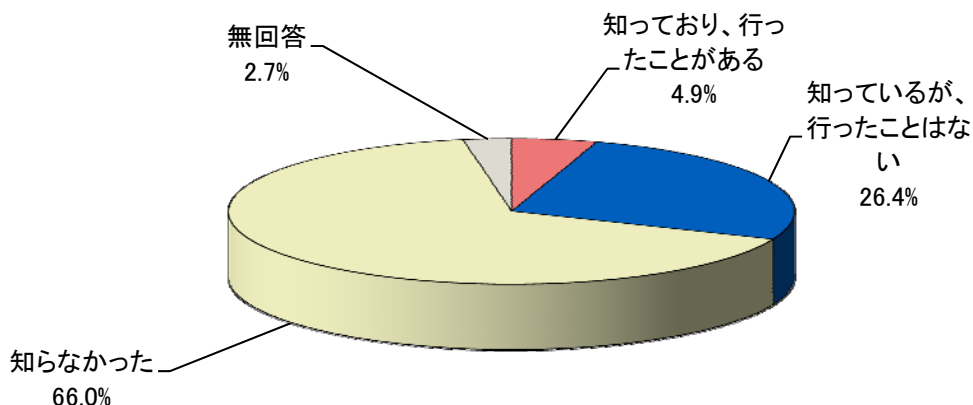


《すべての方におたずねします。》

本市では、身近な環境から地球環境まで、楽しみながら幅広い視野で環境問題を考え、学ぶことができる環境学習拠点施設として、「名古屋市環境学習センター」（エコパルなごや）を設置しています。また、市民・市民団体・企業・教育機関・行政が協働で運営している環境学習のネットワーク「なごや環境大学」では、様々な講座や交流会を通じて、持続可能な地球社会を支える人づくり・人の輪づくりを進めています。

問39 あなたは「名古屋市環境学習センター」についてご存知でしたか。（〇は1つだけ）

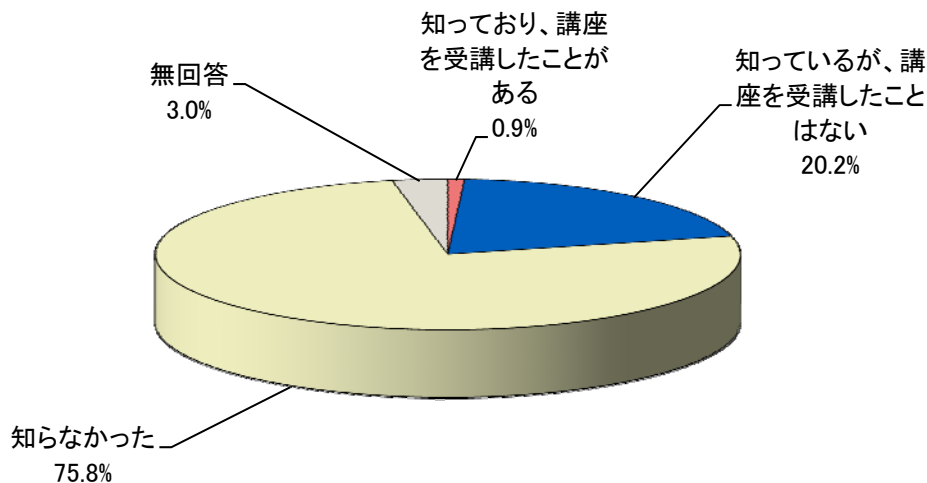
N = 984



《すべての方におたずねします。》

問40 あなたは、「なごや環境大学」についてご存知でしたか。(〇は1つだけ)

N=984



問41 その他、環境問題に関する学習や地域協働などに関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 幼少期の時代から学ぶべきです。若いお父さんやお母さん達と一緒に学んで、もっと日本をよりよい国にしてほしいと願います。
- ・ 個人で取り組めるものとしてリサイクル（プラ容器の資源ごみの分別など）があるが、リサイクルしたものが最終的にどうなるか。もっと情報を流してほしい。今以上に環境問題に関心を持ってくれるのでは。
- ・ 世界規模的な環境問題ではなく、名古屋という地域性に根ざした環境問題を積極的に取り上げ、それを周知して行ってほしい。
- ・ 環境問題などについては、メディアの伝え方にも関係するかもしれませんが、あまりにもヒステリックな活動と感じられて参加できません。
- ・ 取り組みに気付いていなかったり、難しいことはわからない場合もあると思うので、簡単に関わり始められるきっかけ作りを色々な機関が連携して知らせていただければ、ありがたいと思います。

ほか